

プロポーザルによる受注候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受注候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業務名	水道わかまつ施設整備アクションプラン策定業務委託		
委託期間	令和元年8月9日～令和3年3月25日	担当課	施設課
契約相手の方	株式会社日水コン 福島事務所	契約締結日	令和元年8月9日

2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	令和元年7月17日	ヒアリング審査	令和元年7月17日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> 小泉 明 公立大学法人首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 特任教授 長谷山 信一 公益社団法人日本水道協会 水道技術総合研究所 主席研究員 渡部 誠二 福島県健康福祉部食品生活衛生課長 芳賀 公平 会津若松市水道事業経営審議会委員 新城 達也 会津若松市水道部長 			
審査方法・受注候補者選定の要因	<p>選考委員5名全員が出席し、応募者2者から提案書の内容についてプレゼンテーション（提案内容説明）及びヒアリング（質疑応答）により提案内容を確認し、審査基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。 その結果、選考委員5名全員一致で1番の応募者について、優秀な提案であるとの判断をしたことにより、1番の応募者を受注候補者として選定した。</p>			
選評	<p>受注候補者：株式会社日水コン福島事務所 応募者番号 1番</p> <p>応募者2者について、どちらの業者も業務遂行体制が確立されており、同種の業務についても多数実績があった。また、本市の水道事業に関する受注実績もあることから今回の目的及びテーマに合致した優秀な提案がなされていたが、1番の応募者の提案内容が要求水準内容をより理解した具体的な提案となっており、第三者委託受注者との協力体制及び地元業者の利活用、更にはアセットマネジメント検討手法などに関する具体的な提案もなされていた。また、今後の本市の水道事業において有効なGISを利用したマッピングシステム等の新たな提案などについて評価した。</p> <p>次点者：応募者番号 2番</p>			

3 審査結果

【選考委員の合計】

参加者名 (受付順)	評価点									最高点採点者数又は合計点
	1:企業の概要及び財務状況	2:受注実績	3:業務遂行体制（技術者の配置）	4:業務遂行体制（実施フロー、業務工程）	5:地元貢献（地元経済、地元業者の活用）に関する考え	6:第三者委託業務受注者との協力体制	7:水道わかまつ施設整備アクションプランに関する考え方	8:業務に対する付加提案	9:提案見積金額に対する評価	
1番	25.00	25.00	22.50	50.00	27.00	44.00	135.90	38.00	25.00	392.40
2番	25.00	25.00	22.50	38.00	10.00	24.00	124.00	31.00	23.00	322.50

※ 各参加者は受付順に記載しています。評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。